



平成 28 年 4 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社さが美
 代 表 者 名 代表取締役社長 平松 達夫
 (コード番号 8 2 0 1 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 取締役(業務担当) 宿野 大介
 (TEL 045-820-6002)

平成 28 年 2 月期通期業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 9 月 25 日に公表しました平成 28 年 2 月期の通期業績予想を、下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21, 150	30	82	△308	△7. 76
今回修正予想 (B)	20, 959	△101	△55	△1, 050	△26. 48
増減額 (B - A)	△191	△131	△137	△742	
増減率 (%)	△0. 9	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月期)	21, 620	△470	△457	△897	△22. 62

(2) 平成 28 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 2 月 21 日～平成 28 年 2 月 20 日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	15, 892	△83	△388	△9. 78
今回修正予想 (B)	15, 722	△217	△1, 110	△27. 99
増減額 (B - A)	△170	△134	△722	
増減率 (%)	△1. 1	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 2 月期)	16, 323	△642	△973	△24. 53

2. 修正の理由

(連結業績予想)

売上高が、前回公表時に比べ 1 億 91 百万円下廻ったことなどにより、営業利益、経常利益とも損失額が増加いたしました。

売上高の減少は、10 月度に京都で実施した展示販売会の実績が見込みを下廻ったほか、定期貸借契約の満了や採算の悪化により、第 4 四半期連結会計期間に 17 店舗の店舗閉鎖を実施したことなどが、主

な要因であります。また、販売費及び一般管理費が当初見込みよりも19百万円増加したため、営業利益、経常利益が悪化いたしました。

また、当期純損失につきましては、事業構造改革に要する費用を特別損失として計上するため、前回公表時に比べ7億42百万円悪化する見込みであります。

(個別業績予想)

連結業績予想と同様の理由で、経常損失、当期純損失は、前回予想より悪化する見通しであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表時点において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

3. 特別損失の計上について

平成28年3月10日に発表いたしました事業構造改革について、計画を精査いたしました結果、発生が見込まれる店舗閉鎖等によって、特別損失を6億24百万円計上するものであります。うち、事業構造改善引当金は4億57百万円となっております。

事業構造改革の概要につきましては、平成28年3月10日発表の、「事業構造改革の実施について」に記載の通りであります。

以 上